



美しい山・川・海
人が躍動する 交流と共生のまち

今月号の主な内容

- ・第9回全国和牛能力共進会に挑んだ … P. 2～3
- ・第1回香住!カニ検定 … P. 4～5
- ・「さくら記念植樹の森」づくり … P. 6
 こんにちは町長です
- ・しあかせ香苑“たこ揚げ&宝探し”大会 … P. 7
- ・伝統芸能 三番叟 … P. 8
- ・行政トピックス … P. 9～13
- ・まちの出来事 … P.14～15
- ・キラリ香美町 … P.16
 (別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

ふるさと 香美



【写真】第1回 香住!カニ検定

全国から207人がチャレンジ

10月14日、香住小学校体育館を会場として開催。東は東京都、西は福岡県まで全国各地から207人の参加がありました。試験後の“カニ食べ放題”では楽しみにしていた参加者の皆さんが次から次へと香住ガニ(ベニズワイガニ)を平らげていました。

11

香美町広報
平成19年11月号
(第32号)

但馬牛の原産地“から”第9回全国和牛能力共進会に挑んだ すごい！種牛群（福芳土井号の4娘）

全国2位



▲第7区（総合評価群・種牛群）で14組中2位の評価を受けた出品牛と生産者
左から、「さかえ5の8」と藤原敏和さん（小代区神水）、「ななひめ5の4」と朝倉稔さん（小代区野間谷）、
「たかてる2」と上田伸也さん（村岡区宿）、「まさふく」と長瀬五一さん（村岡区丸味）

但馬牛の原産地として、全国でも名高い香美町。本年度の飼養状況（基準日である今年2月1日現在）は、繁殖雌牛が農家数74戸、1137頭（但馬全体3265頭の34・8%）、肥育牛が農家数5戸、126頭となっており、県下でも有数の生産地となっています。

10月11日から14日にかけて鳥取県で開催された第9回全国和牛能力共進会でも、県代表として町内から5頭の牛が選ばれ、第3区（若雌の2）、第7区（総合評価群・種牛群）に出場、全国に但馬牛の名声を高める優秀な成績を収めました。



▲第3区（若雌の2）で優等賞8席と健闘した「さかえ5の2の5」と上田伸也さん

第9回全国和牛能力共進会

先月、鳥取県で開催された5年に1度の「和牛のオリンピック」「全国和牛能力共進会」。繁殖牛の改良成果を競う「種牛の部」と肉質を競う「肉牛の部」があります。過去最大規模となる38道府県から494頭の和牛が出場し、それぞれの部で頂点を目指しました。審査結果が各産地の和牛のブランド化に大きく影響するこの大会は、関係者にとっては、まさに威信をかけた重要な大会です。

町内からは、兵庫県の代表として、第3区（若雌の2）に1頭、第7区（総合評価群・種牛群）に4頭1組が出場しました。

これまで、元来小柄な但馬牛は、

体積などが評価されるこの大会では、好成绩を残すには不利だと言われてきました。今回、生産者の皆さんの努力が結集された5頭が全国のの名のある産地の牛たちに挑みました。

生後17〜20カ月齢未満の若い雌牛を評価する第3区には、上田伸也さん（村岡区宿）の「さかえ5の2の5」が出品され、優等賞8席の栄誉を受けました。

また、第7区総合評価群・種牛群では、香美町から「福芳土井」を父牛とする生後17〜24カ月齢未満の若い雌牛4頭1組で出場し、父牛の種牛能力（繁殖能力など）を審査され、全国から選抜された14組中、2席（2位）というすばらしい成績を収めました。

種牛群と去勢肥育群の両方で競われる総合評価群。去勢肥育群が9席であったため、兵庫県の総合評価群としては、惜しくも入賞こそ逃したものの、優等賞4席を獲得しました。

総合評価群・種牛群の成績発表では「兵庫県の特色でもある資質が非常に良く、4頭ともがとてもすばらしい」と講評されました。今回の受賞で、但馬牛の原産地である本町の繁殖生産能力の高さを全国に強くアピールすることができました。

但馬牛の原産地

町内の但馬牛の畜産農家の皆さんは、昔から但馬牛の原産地として子牛の販売収入により生計を立ててきました。町内で生産された子牛は全国の和牛の肉質改良に大きく貢献してきており、国内の黒毛和牛の80%以上に但馬牛の血統が入っていると言われています。神戸ビーフ、松阪牛、近江牛など有名ブランド牛肉の素牛として肥育され食されています。但馬牛の肉には、「小ザシ」と言われるキメの細かい霜降りが入りやすく、他県の牛と比べ食味の良さに関係すると言われている不飽和脂肪酸量（融点の低い油）が多いのが特徴で、おいしさの秘訣であると言われています。このすばらしい牛を求め、全国各地から肥育農家が但馬にやって来ます。

村岡区と小代区では、旧美方郡内だけの狭域で純血を保つ独特の育種改良により優秀な種牛を生産しています。一方、香住区は、城崎系統発祥の地として知られています。

▼年に2回開かれる香美町子牛品評会



町は、たじま農業協同組合とともに香美町子牛品評会を開催するなど、町内産子牛の資質向

上はもちろんのこと、生産者の所得向上、生産意欲の増進、生産技術の向上を支援しています。

肥育経営

肥育は頭数を多く飼わなければ採算が合わないため、山間地域である香美町ではこれまで少頭でも経営を行いやすい繁殖経営を主流に、子牛生産（販売）が盛んに取り組まれてきました。

最近、本町でも肥育を手掛ける若い農家が出ており、香美町で生まれ、香美町で育った但馬牛が、すでに生産されています。町では、この「但馬牛」という優れた産物を観光にも役立てたいと考え、肥育に挑戦する生産者の支援を行っています。

今年6月には、香住区の旅館や民宿関係者に、町内で生まれ町内で肥育された但馬牛のおいしさを知ってもらい、観光客へ本場の味を提供してもらおうと、町内産但馬牛の試食会を開催しました。



▲但馬牛試食会、会場のあちこちで参加者の「おいしい」という声が上がりました。

第89回兵庫県畜産共進会

明治42年に県内の畜産振興を目的として始まった兵庫県畜産共進会（全国農業協同組合連合会兵庫県本部主催）。第89回となった今回は、10月25



日、篠山市で開催され、黒毛和種牛の部に52頭、肉牛の部に65頭が集い、町内からは黒毛和種牛の部に6頭が出場しました。



審査の結果、黒毛和種牛雌2区の部に出場した上田伸也さん（村岡区宿）のこうふく3の6（上写真）が見事最優秀賞1席（総合2位）に輝きました。

なお、審査後に開催された肉牛のせり市（手せり）では、兵庫県で唯一の「せり太夫」（手せりを仕切る人）である小西守さん（村岡区和池、写真中央）の威勢のよい掛け声が響き渡っていました。せりでは、今回の肉牛の部の名誉賞の牛（篠山市・体重782kg）が4万8千円と非常に高値で落札されました。

兵庫県初 上田美幸さん（村岡区宿）和牛審査競技で3位入賞

全国和牛能力共進会で、和牛を見る目を競う「和牛審査競技」が開催され、女性の部に兵庫県代表として出場した上田さんが見事3位に入賞しました。これは、4頭の牛の体高や体重などの数値を参考に、外見や実際に触った感触から制限時間内にその資質や品位などを見定める競技です。

上田さんは「これまでに牛を飼っている皆さんから教えていただいたことが大変役に立ちました。今回の受賞は皆さんのおかげです。これからも、主人とともにがんばっていい牛を育てていきたいです」と語ってくれました。



第1回香住！カニ検定

カニ博士を目指し、全国から2007人が
チャレンジ！
カニ食べ放題で満腹、満足！



▲検定受験後、お楽しみのカニの食べ放題でモクモクとカニを食べる参加者たち

10月14日(日)香住小学校体育館を会場とし、第1回香住！カニ検定(香住！カニ検定実行委員会主催)が開催されました。

香住区は、全国屈指の松葉ガニの水揚量を誇るまち、また、近畿圏で唯一ベニズワイガニ(地元では「香住ガニ」と呼んでいます)が水揚げされるまちでもあります。「ガニのまち」を広くアピールするため、全国でも初めてとなる「香住！カニ検定」が行われました。

「カニ博士」を目指し、北は北海道、南は福岡県から224人の申し込みがあり、当日は子どもから大人まで207人が受験しました。

出題内容は、ズワイガニに関すること、町内で水揚げされる水産物に関すること、実際にカニや魚などを食べて答える実践問題などで、国語、算数、理科、社会などの分野ごとに分けられた択一方式の100問で、合格するには、70問以上の正解が必要です。

試験終了後、受験者を対象に行われた「香住ガニの食べ放題」では、ゆでガニをはじめ、カニ雑炊やカニ汁が振る舞われ、参加者は地元香住で水揚げされたカニを思う存分味わっていました。

記念すべき第1回の検定結果は、合格者148人(合格率71・5%)、最高得点は93点で、合格者には、合格証を交付しました。

なお、成績優秀者上位3人に特別表彰として、香美町内ペア無料宿泊券が贈られました。

福岡県北九州市からチャレンジしたご夫婦は「公式テキストに掲載されていないかった問題が難しかった。北九州では、ズワイガニはあまり食べることができません。とてもおいしいです」と感想を語ってくれました。次のページに、今回の問題の抜粋を掲載しましたので、皆さん何問できるかチャレンジしてみてください。



カニのイベント、盛りだくさん！



●祝！かすみ松葉ガニ初セリまつり

- ・とき 11月6日(火) 12:00～14:00ころ
- ・ところ 柴山漁港
- ・内容 松葉ガニのせり値当てクイズ、エビ汁・セコ汁無料サービスなど

●カニ奉納まつり

- ・とき 11月11日(日) 8:30～10:30
- ・ところ 佐津地区公民館
- ・内容 バーベキュー、ぜんざい・ふるまい酒の無料サービス、海産物の販売など

●第25回かすみカニ場まつり

- ・とき 12月2日(日) 9:00～13:00
- ・ところ 香住漁港西港
- ・内容 カニすきぞうすいやカニ汁の無料提供、素人セリ市、海産物・農産物即売のなど

●第7回かすみカニ感謝祭

- ・とき 3月2日(日) 8:30～12:00
- ・ところ 柴山漁港
- ・内容 親子カニ歩き競争、ヒラメ釣りコーナー、カニ汁無料サービス、水産物の販売など

第1回香住!カニ検定 問題 (抜粋)



1. 国語・算数の時間

- ① 小説「蟹(かに)工船(こうせん)」を書いた作家はどれか。
 (ア) 林 房雄 (イ) 中野 重治
 (ウ) 小林 多喜二 (エ) 徳永 直
- ② ズワイガニの名前の由来の一つと考えられる「すわえ(楚)」の意味はどれか。
 (ア) どっしりと腰を据えているもの
 (イ) 海に住む虫のようなもの
 (ウ) 若い枝のように細くまっすぐなもの
 (エ) 赤い色のおいしいもの
- ③ カニの数え方で一般的でないものはどれか。
 (ア) 個 (イ) 匹 (ウ) 杯 (エ) 枚

2. 理科の時間

- ④ カニの血の色は何色か。
 (ア) 赤色 (イ) 水色
 (ウ) うすい黄色 (エ) 黒色
- ⑤ 一般に「カニ味噌」と呼ばれているのは、身体どの部分か。
 (ア) 胃・腸 (イ) 卵巣
 (ウ) 肝すい臓 (エ) 脳
- ⑥ 上質のズワイガニほど数が多いといわれる甲羅に付いた黒いつぶつぶは何か。
 (ア) 海草の種 (イ) 貝の卵
 (ウ) ヒルの卵 (エ) 古くなった甲羅の繊維
- ⑦ ズワイガニの卵の色で一般的に呼ばれないのはどれか。
 (ア) アカコ (イ) クロコ (ウ) シロコ
- ⑧ 次の魚の中で、平成18年度(4月~翌年3月)、香住での漁獲(水揚げ)量が最も多かったものはどれか。
 (ア) ハタハタ (イ) ソウハチ(エテガレイ)
 (ウ) ニギス (エ) アジ
- ⑨ トビウオのことを香住など山陰地方では別名で何と呼ぶか。
 (ア) ヒジ (イ) アゴ
 (ウ) コシ (エ) シリ

3. 給食・昼休みの時間

- ⑩ ズワイガニを生きたままでゆでるとどうなるか。
 (ア) 甲羅が2つに割れる
 (イ) 脚が身体から離れる
 (ウ) 甲羅が身体から離れる
 (エ) カニ味噌が流れ出す

- ⑪ 一般的にズワイガニをおいしくゆでるときの塩分濃度はどのくらいか。
 (ア) 3~4% (イ) 13~14%
 (ウ) 23~24% (エ) 33~34%
- ⑫ 可児市があるのは何県か。
 (ア) 岐阜県 (イ) 愛知県
 (ウ) 長野県 (エ) 静岡県
- ⑬ 「蟹」のつく日本人の名字(姓)で一番多いのはどれか。
 (ア) 蟹村 (イ) 蟹沢
 (ウ) 蟹瀬 (エ) 蟹江

4. 社会の時間

- ⑭ 香住で同じ漁業種類の船が複数帰港するとき、セリの順番はどうして決めるか。
 (ア) 船の関係者による抽選
 (イ) 帰港した時刻が早い船から
 (ウ) 陸揚げ作業が早く済んだ船から
 (エ) 前回のセリの順番から判断し漁業協同組合が調整
- ⑮ ズワイガニの漁獲期間は11月6日からいつまでか。
 (ア) 翌年1月20日 (イ) 翌年2月20日
 (ウ) 翌年3月20日 (エ) 翌年4月20日
- ⑯ 香住の底びき網漁船がズワイガニの漁場としていないのはどこか。
 (ア) 島根県沖 (イ) 兵庫県沖
 (ウ) 京都府沖 (エ) 福井県沖
- ⑰ ベニズワイガニの主な漁場の水深はどのくらいか。
 (ア) 100m前後 (イ) 300m前後
 (ウ) 1,000m前後 (エ) 3,000m以上
- ⑱ 香住で行われるベニズワイガニ漁の漁獲期間は次のどれか。(平成18年現在)
 (ア) 周年(禁漁期間なし)
 (イ) 4月から12月
 (ウ) 9月から翌年5月
 (エ) 11月から翌年3月
- ⑲ ベニズワイガニ漁で用いるかごはどのような形か。
 (ア) 小判型 (イ) 立方体
 (ウ) 直方体 (エ) 円すい台形
- ⑳ 香住区御崎出身の禅僧、矢引 俊龍が葬儀の導師を務めた江戸時代の人物はどれか。
 (ア) 大石 内蔵助 (イ) 吉田 松陰
 (ウ) 徳川 斉昭 (エ) 井伊 直弼

※答えは7ページの下部にあります。

※ 100問すべてに挑戦したい人は、カニ検定のホームページ(<http://kani-kentei.com/>)からダウンロードできます。

「さくら記念植樹の森」づくり

80組、80通りの「記念」に、サクラを植樹

この2カ年で、「天田川桜つつみ街道事業」として、町民の皆さんに参加していただき、矢田川をはじめとする町内の主要河川沿いなどに、約1千本のサクラなどを植樹していただきました。今年から、毎年10月の最終日曜日を「さくらを育てる日」とし、これらを大切に育てていくとともに、新たに「さくら記念植樹の森」づくりを行っていくこととしました。そこで、結婚や子どもの誕生など、人生の「節目」や「記念」を機会とした植樹を募り、サクラの苗木を植樹してもらったこととしました。第1回目となる今年は、10月28日、



▲香住区

香住区30組、村岡区30組、小代区20組の皆さんが参加。サクラの苗木を植え、記念内容と名前などを書いたプレートを掲げました。香住区では、今子浦ファミリパークの展望広場にオオヤマザクラの苗木30本を植えました。来春迎える結婚25周年の記念に参加した黒田敏夫さん・睦代さんご夫婦（香住区香住）は「花が咲くころには、家族みんなで集まってお花見をしたいです」といっしょに参加したお嬢さんの顔を見ながら語ってくれました。村岡区では、御殿山公園にソメイヨシノの苗木30本を植えました。喜



▲村岡区

寿の記念に参加した山根幸子さん（村岡区村岡）は「これまで健康で元気に生きてこれたことに感謝し植樹しました。米寿になってもサクラを見に来ましよう」と友人と約束を交わしていました。小代区では、広井山村広場にオオヤマザクラの苗木20本を植えました。初めての子ども誕生記念に家族そろって参加した井端拓摩さん（小代区東垣）は「子どもが20歳になったら、家族みんなで記念写真を撮りたいです。子どももサクラも大切に育てたいです」と話してくれました。



▲小代区

こんにちは 町長です

カニの本場「香住」

11月に入り、山々もようやく色づきはじまりました。

いよいよ6日から松葉ガニ漁が解禁。香住・柴山の漁港からは、一段と威勢のよいセリの声が聞こえてくるようになりました。

今年も、9月から始まったベニズワイガニ（香住ガニ）の水揚げも好調のようですので、この勢いで松葉ガニもよい漁が続きますよう期待したいものです。

観光を中心としたまちづくりを進めている香美町にとって、なんと言っても、11月からの松葉ガニシーズンが決め手です。今年も、浜に沢山のガニが揚がり、多くのカニスキ客を迎えて堪能してもらおう、そうした賑わいを続けていきたいものです。

そのため、カニの本場「香住」をより一層アピールするため、10月には全国初のカニ検定「香住！カニ検定」を実施し、多くのカニ博士の誕生をみました。

こうした新しい取り組みも進めながら、この冬も、解禁日の「初セリまつり」や12月の「カニ場まつり」など、イベントの積極的な展開に努めていきたいと考えております。

香美町長 藤原久嗣

ふれあいの場 “しおかぜ香苑” で、いろいろなことにチャレンジ！ “たこ揚げ&宝探し” 大会開催 家族連れ150人が楽しむ

10月27日、香住区香住の“しおかぜ香苑”で、“たこ揚げ&宝探し大会”を開催しました。このイベントは、しおかぜ香苑をより多くの皆さんに愛され、ふれあいの場として親しんでもらえるように開催したもので、町内外から小学

生以下の子どもたちとその家族約150人が参加しました。“たこ揚げ”は、たこ作りから始まり、用意された四角い和だこにしっぽをつけた後、油性マジックで思い思いの文字や絵を描き、完成した子どもから次々

にたこを揚げ始めました。この日は、日本海からの強い潮風が吹きつけ、おもしろいようにたこが揚がり、子どもたちは大喜び。参加者は、勢いよく揚がるたこに、少々てこずりながらも、時間いっぱい楽しんでいました。たこ揚げの後に予定していた“宝探し”は、天候が急変したため、代わりにくじ引きを行い、子どもたちは、紙製の余部鉄橋の模型や香住ガニ、かすみ・矢田川温泉親子ペア招待券をはじめ、文具やおもちゃなど、用意されたプレゼントをもらって喜んでいました。

池本結唯ちゃん（香住区駅前・6歳）は「たこがびっくりするほど飛んで、おもしろかった」と笑顔で話してくれました。



▲たこ揚げを楽しむ参加者



▲何が当たるか楽しみな“くじ引き”



▲たこに描く絵を考え中

しおかぜ香苑は
みんなのいこいの場所です。
ごみやペットの糞は、
各自が持ち帰りましょう。
しおかぜ香苑の美化に
ご協力ください。

町から感謝状を贈りました

香美町商工会青年部の皆さんが、神戸ウイングスタジアムでの日韓ワールドカップ開催時に使用されていた仮設ベンチを加工した4人掛けベンチ12脚を寄贈していただき、香住区はしおかぜ香苑と役場本庁舎玄関に、村岡区と小代区は小学校などに設置されました。



部長の有田泰さんは「皆さんに安らぎの場所として使ってもらっていただけると話されました。」

町ホームページバナー広告募集

- 掲載ページ
町ホームページのトップページ
- 掲載料
1枠1万円/月（継続掲載の割引あり）
- 申込締切など
申し込みは、随時受け付けています。（申請書はホームページからダウンロードできます）
- 問い合わせ先
役場総務部企画課

● 5 ページ第 1 回香住! カニ検定問題 (抜粋) の回答

- ①-ウ、②-ウ、③-ア、④-イ、⑤-ウ、⑥-ウ、⑦-ウ、⑧-ア、⑨-イ、⑩-イ、⑪-ア、⑫-ア、⑬-エ、⑭-ア、⑮-ウ、⑯-エ、⑰-ウ、⑱-ウ、⑲-エ、⑳-エ



「県下13カ所のうち町内7カ所で伝承 但馬では香美町のみ」

地域で守り、受け継ぐ伝統芸能 町指定文化財「三番叟」

秋祭りに天下泰平五穀豊穰などを祈念する三番叟。香美町では、香住区の一日市、香住、森、下浜、訓谷、沖浦と小代区の新屋で、今なお三番叟が受け継がれています。

但馬で三番叟が継承されているのは香美町のみ、また、県下13カ所の伝承地のうち、一つの町に7カ所も受け継がれているのは、ほかに例を見ないことでもあります。

この大変貴重な民俗芸能の一つ三番叟、篠山市の追入三番叟の伝



▲大勢の観衆の前で行われる訓谷の三番叟

承には、阿波国（徳島県）から来た旅芸人が香住方面へ三番叟を奉納に行く途中、追入に宿泊し代金を支払う代わりに三番叟を教えたとあります。この伝承が正しければ、香住区の三番叟は、阿波国の旅芸人が歌舞伎の前に演じていた三番叟が伝えられたものと推測されます。

三番叟はもともと三番猿楽と呼ばれるもので、猿楽とは鎌倉時代に村の祭りに「方固め」という呪術師が四方へ向かって大地を固める厄払いの呪術とともに現れてきます。つまり、猿楽は芸能というより呪術であったようで、三番叟を「舞う」ではなく、「踏む」と言っているのもそうした呪術的な意味合いが残っている証と言えます。

三番叟は、室町時代になり能の中に組み入れられ、芸能として広がりました。現在でも能の演目の『翁』として伝えられ、正月や舞台開きなどの特別におめでたい時にしか演じられることはありません。

香住区に6カ所

香住区には、一日市、香住、森、下浜、訓谷、沖浦の6カ所で伝承

新築の家で踏まれる一日市区のまち回り▼



「三番叟」が行われています。香住区に伝承される三番叟はいずれも、千歳、翁、黒木尉の順で演じられますが、中でも翁が一番神格化されています。三番叟では翁は舞台の上で面をつけますが、能の演目の中ではこれはとても珍しく、面をつけずに登場した翁役の人が、舞台の上で神である面をつけることにより神と同一化し、厄払いの呪術を舞い、終わると面をとって、また人間に戻ることを表していると言われます。

また、三番叟は歌舞伎にも取り入れられました。能の『翁』に対し、歌舞伎では舞に躍動感のある黒木尉を中心に演じられています。歌舞伎に取り入れられたことで、三

番叟はいろいろな種類を生み出しました。この中に「寿式三番叟」があり、現在でも劇場の開場式などで演じられています。町内の三番叟でも、顔に化粧するところがありますが、これは歌舞伎の影響を受けていると考えられています。

小代区新屋では寿式三番叟



新屋で奉納される「寿式三番叟」は、黒木尉と白木尉の2人の舞子（踏み手）と謡曲兼拍子木の打ち手1人ならびに舞子の衣装替えを行う黒子（影子）2人で演出されます。

明治時代に旅芸人が披露した三番叟を地区の若者が覚えたことが始まりと言われ、戦時中の踊り手不足で途絶え、断続的に行われていました。平成16年に、「新屋芸能同好会」が結成され、28年ぶりに三番叟と村芝居が復活しました。今年10月21日に開催され、小中学生の姉妹が踊り手を務め、初めて子どもの舞子が務めました。

介護老人保健施設 来春4月中旬の開設を目指す 公立香住総合病院 3階病棟を改修

10月22日開催の香美町議会（臨時会）で、公立香住総合病院の休止中の3階病棟を改修し、介護や看護のサービスを提供する「介護老人保健施設」を開設するために要する経費として、1億3500万円の起債などを盛り込んだ補正予算案が可決されました。

これにより、事業が実質的にスタート。今月には改装工事の設計に着手することとなり、12月から工事を開始する予定。計画では、談話室、レクリエーションルーム、食堂、浴室などの整備を行い、来年4月中旬の開所を目指して、整備をしていきます。

介護老人保健施設は、入院治療が不要で日常生活に介護が必要な高齢者の看護やリハビリを行うためのもので、入所定員48人、通いながらリハビリをするための通所リハビリも開設する予定です。

この施設の開設により、高齢化の進行している中で、住民ニーズに応え、医療・介護サービスの向上と病院経営の改善を同時に進めていくことが出来ます。

●事業概要

- ・延床面積 1198㎡
- ・療養室 154人部屋 18室
- ・入所定員 48人
- ・通所リハビリ定員 1日当たり10人

●問い合わせ先
公立香住総合病院



林道仏ノ尾線開通

10月19日、小代区の鍛冶屋地内の林道仏ノ尾線内の特設会場で、同林道の開通に伴い記念碑の除幕式が行われました。

この林道整備は、昭和45年から47年にかけて旧美方町が施行したあと、平成2年から18年まで兵庫県が施行し完成したもので、小代区大谷地内から仏ノ尾山（1227m）の東側山麓を横断し、同区佐坊地内を結び総延長1万790mになります。

式典では、地元小代小学校の緑の少年団と関係者によるブナ、ヤマザクラ、アオダモなどの記念植樹も行われました。



農地を転用するには、許可が必要です！

1. 許可年月日等	年月日	兵庫県知事 第 号
2. 許可を受けた土地		番地外 平方メートル
3. 転用の目的		
4. 許可を受けた者	住所 氏名	
5. 用地造成の期間	年月日	年月日

▶ 転用許可済みの農地に掲示される標識

「自分の農地だから、自由に使ってもよい」と思っている人も多いのではないのでしょうか。しかし、一時的にでも農地を農地以外の目的で使用する場合、農地法による転用の許可などを受ける必要があります。農地法の許可を受けずに、農地を無断で転用すると、工事の中止や農地への復旧な

どの措置を命じられたり、是正措置に反すると罰則を科される場合がありますのでご注意ください。

また、農地法以外の法令によって工事などが制限されることもありますので、事前にご相談ください。

●問い合わせ先
役場産業部農林水産課
各地域局農林建設課

今子浦グラウンド 夜間もスポーツ交流が活発に 明るい照明施設で思いきりプレーができます

昨年11月に町民待望の夜間照明施設（高さ約20mの照明塔6基）が完成した今子浦グラウンド（香住区境・沖浦）。照明施設は、この春から利用ができるようになり、野球やソフトボールなどのスポーツを通じた町民の皆さんの交流が活発になりました。



▲ 10月24日、酒MAX対ナチュラル・ハイローズのナイターゲームの様子

特に野球での利用がさかんで、香美町軟式野球夜間リーグ戦が開催され、すでに町内の8チームが参加した春季リーグ28試合が終わり、現在9チームによる秋季リーグ36試合が行われています。

ナイターリーグの開催に携わってきた香住軟式野球協会会長の松本繁男さんは「ほかのグラウンドよりも明るくプレーしやすいと評判もいいです。これまでは仕事が終わってから、よその球場まで行っていました。地元で開催でき、みんなとても喜んでいました」と語ってくれました。

春季リーグの結果は次のとおりです。（敬称略）
優勝 エポリユーション（香住区）、2位 レパーズ（香住区）、3位 酒MAX（村岡区）

◆今子浦グラウンドの申し込み方法

- 申し込み受付期間
申し込み月から6カ月先の末日まで
- 夜間照明使用期間
4月2日～12月1日
- 町民の使用料金
①グラウンド使用料（約3～4時間以内）
1回あたり1500円
（減免措置もあります）
- 夜間照明使用料
全部点灯の場合…1500円/30分
部分点灯の場合…750円/30分
- 申し込み（問い合わせ）先
ファミリーイン今子浦
☎0796・36・3553

11月1日から地上デジタル テレビ放送が始まりました

地上デジタルテレビ放送（以下「地デジ」という）は、これまで香住局（三川山）からの試験放送が行われていましたが、11月1日からNHK2チャンネル、民放5チャンネルが揃って本放送を開始しました。

香住局からの電波を直接受信できる地域では、テレビを買い替えるか、チューナーを買い足せば、地デジを見ることが出来ます。直接受信できない地域では、共聴施設をデジタル放送対応に改修する必要があります。この場合もテレビの買い替えやチューナーの買い足しが必要です。

なお、しばらくはデジタルとアナログ両方の電波で同じ番組が放送されますが、平成23年7月24日までにアナログ放送は終了しますので、地デジに向けての準備をお願いします。

～ 悪徳商法にご注意ください！～

切り替え工事などと称して工事もせず金銭を前もって支払わせるケースなど地上デジタル放送に便乗した架空請求詐欺発生しています。不審に思ったらすぐに近畿総合通信局放送課（下記）、警察署または役場企画課にご連絡ください。

- 各種相談窓口
- 地デジに関すること
地デジコールセンター
☎0570・07・0101
- 近畿総合通信局
☎06・6942・0820
- 共聴施設に関すること
日本CATV技術協会
☎0120・774・673
- 個別受信可否の調査、テレビ、チューナーに関すること
全国電機商業組合連合会
☎03・3832・5021

12月1日から 国民健康保険の保険証が 名刺サイズのカードに変わります



これまで1世帯に1枚だった国民健康保険被保険者証が、12月から1人1枚の名刺サイズのカード（縦54mm、横86mm）になり、有効期間も2年間、となります。保険証が1人1枚になることで、「家族が保険証を使うので、旅行や出張などに持っていくけない」「家族が同時に違う病院に行けない」などの不便さが解消されます。新しい保険証は、世帯分をまとめて11月下旬に世帯主あてに配達記録で郵送します。

●取り扱いに注意しましょう

カードになると便利になりますが、ほかのカードなどに紛れたり、小さくなったことで紛失しやすくなります。保険証は身分を証明するものにもなりますので、取り扱いには十分注意してください。

●遠隔地・学生特例の保険証

個人カード化に伴い、遠隔地の保険証の手続きは不要になります。ただし、学生などで、住所を町外に移されている方は従前どおり手続きが必要になります。

●国民健康保険税を滞納している...

特別の事情がないのに保険税を滞納している場合は、通常の有効期間より短い短期被保険者証や資格証明証を交付することになります。

●臓器提供意思表示シール貼付欄について

保険証の裏面に、臓器提供意思表示シールを貼付できる備考欄を設けました。同シールの貼付は任意で、意思表示を強要するものではありません。なお、同シールは、本庁または各地域局の窓口においてあります。

●問い合わせ先

・役場健康福祉部健康課、各地域局健康福祉課
・臓器提供意思表示シールおよび臓器移植について：
(社) 日本臓器移植ネットワーク ☎0120・78・1069

寒い時期は注意！
ノロウイルス食中毒を予防しよう！

●予防ポイント

- ①調理前、食事前、用後は、せっけんを使い、十分に時間をかけて（30秒以上）手洗いをしましょう。
- ②食品は十分加熱（中心温度85℃を1分以上）してください。
- ③調理器具の消毒には次亜鉛素酸ナトリウムと加熱が有効。
- ④体調管理の徹底（家族の体調を把握、カキなど二枚貝の生食を控えるなど）
- ⑤下痢・吐くなどの症状がある場合は調理業務をしない。

●問い合わせ先

豊岡健康福祉事務所食品衛生課
☎0796・26・3664

人権擁護委員ご退任の山本治平さんに 法務大臣から感謝状が贈られました

9月30日をもって人権擁護委員を退任された山本治平さん（小代区忠宮）。平成7年8月から4期12年にわたる任期中のご功績に対し、法務大臣の感謝状が贈呈されました。山本さんは「今後とも、人権擁護と人権思想の普及高揚に向けて、一町民としてご協力できる生活が送ればと思っております」と語られました。



なお、山本さんの後任として、田尻伊都子さん（小代区貫田）が就任されました。

全国物価統計調査にご協力を！



11月に「平成19年全国物価統計調査」が実施されます。

この調査は、消費者が購入する主な商品の販売価格やサービスの料金などを調査し、物価政策を始め各種の行政施策を立案する際の資料を得ることを目的として行われる国の重要な統計調査です。

調査は、全国で約13万の小売店舗と約4万の飲食店・サービス事業所等を対象とします。調査にご協力くださるようお願いいたします。

総務省 兵庫県 香美町

おめでとうございます 町内から表彰受賞者がありました

●兵庫県自治賞

（女性・消費生活功労）

・稲垣順子さん（香住区七日市）

いずみ会役員として町健康づくり事業に協力されました。

・田村英子さん（小代区貫田）

小代区暮らしの会リーダーとして環境保全や消費者問題に取り組みました。

・山村紀久子さん（香住区間室）

更生保護女性会美方地区会長として更生保護事業の協力、子育て支援活動に取り組みました。

●第56回兵庫県社会福祉大会知事表彰

（優良里親功労者）

・阪本芳道さん・順子さん（村岡区川会）

長年にわたり、里親として活動。

（順不同）

特色ある活動で地域の活性化に取り組む“がんばる団体”のご紹介！

私たち、こんなことに取り組んでいます！

道真の生涯を勇壮な演奏に乗せて



平成14年に行われた50年に一度の大萬灯祭を機に活動が始まった天神破魔太鼓保存会。七日市天満宮の氏子を中心に、男性10人、女性9

香住地区 天神破魔太鼓保存会（七日市）

人が太鼓の演奏に取り組んでいます。地元の天満神社にちなみ菅原道真公の生涯を表現した8編からなる曲をベースに、さらに独自のアレンジを加えるなど迫力ある演奏が披露されます。

特に男性の皆さんは、毎週木曜日の夜に練習に励み、町内外の各種イベントに参加するなど、年間を通じて活発な活動を行っています。4年前には女性部も立ち上がり、地元の祭りで演奏を披露しています。

同神社総代の倉橋淳さんは「女性部も家事などで忙しいなか、がんばっていただき大変うれしいです。破魔太鼓の活躍が七日市集落全体の活性化につながっています。今後も地域の活動としていつまでも続いて欲しい」と保存会のさらなる発展に期待されていました。

力強いバチさばきで、伝説を表現！



平成2年の盆踊りの復活に合わせて新調された太鼓を生かし、何か村おこしができないかと始まった演奏。平成5年に地区の産業文化祭のアト

奥佐津地区 権現太鼓保存会

ラクションとして「権現太鼓」と銘打って出演したことをきっかけに、本格的な活動となりました。伝統ある太鼓にしようと、「但馬の国を荒らし回っていた数匹の鬼を大和の国の役行者が教え諭し、平和な里を取り戻した」という三川権現開山にまつわる伝説を演奏や衣装で表現しています。太鼓以外の道具、バチや竹を使った楽器、衣装、曲などはすべて会員独自の手づくり創作。役行者や鬼たちの面も自分たちで彫った物です。

脇坂利勝会長は「地域に大切にしてもらっていることを忘れずに、町内外で親しまれるような太鼓にしていきたい」と抱負を語ってくれました。

5月3日の三川山蔵王大権現祭での奉納をはじめ、町内外の各種イベントでも声がかかり、8人の会員が力を合わせ、幅広く活動しています。

活動を通し、みんなが楽しく暮らしたい

兎塚地区 一気加勢会



▲ふる里門真まつりで伝統芸能「練り込み」を披露

約10年前、和池集落の村おこしを目的に村の有志により結成。会の名前は、物事を一気に成し遂げると意味の“一気呵成”にちなんで

命名。20代から50代までの男性18名で、村の青年団的な役割を担っています。

活動の範囲は多彩で、村の棚田保全を目的に休耕田10枚ほどにソバを栽培したり、地区の盆踊りでバザーなどを行っています。また、秋祭りでは、伝統の“練り込み”を継承しています。

村岡ダブルフルウルトラランニング大会では、毎年バイクでランナーの先導をするなど、大会全体の安全確保などに大きく貢献しています。

また、姉妹都市である門真市の夏祭りでは、バザーやパレードに参加しています。

会長の西浦弘仁さんは「先輩方に引っ張ってもらい活動を続けています。これからも若い力でもっともっと村おこしに頑張っていきたいです」と抱負を語っていました。

求 人 情 報

ハローワーク香住（職業安定所）

☎0796・36・0137

（平成19年10月22日現在、順不同）

▽正社員					▽パートほか（正社員以外）				
所在地	事業所名	職種	年齢	人数	所在地	事業所名	職種	年齢	人数
香住区森	寺田ガス(株)	営業	不問	2	香住区七日市	新日本ガード(有)	交通誘導警備員	不問	3
香住区訓谷	(有)カドヤ	スクリーン/パソコン/総務	不問	2	香住区三谷	(株)トキワ	商品配達	不問	1
香住区香住	(株)ヤマニ水産	調理師	不問	1	香住区七日市	やまだ歯科医院	歯科衛生士	不問	2
香住区香住	(有)アイ・ティー	飲食業調理師見習い	不問	2	香住区境	(株)香美町観光公社	フロント業務(7時~16時)	50以下	1
香住区香住	(有)三七十	飲食業接客	不問	2	香住区境	(株)香美町観光公社	フロント業務(16時~22時)	50以下	1
香住区香住	(有)もりひろ商店	調理師見習	不問	1	豊岡市立野町	たじま農業協同組合	訪問介護員(村岡介護センター)	不問	3
香住区香住	(有)カネト水産	水産加工員	不問	1	豊岡市九日市下町	(株)トヨタ (イートパリュウ香住店)	食品製造	不問	2
香住区沖浦	(株)カネト水産	水産加工員	不問	3			食品加工	20~58	5
村岡区福岡	北部ガード	交通誘導	不問	3			販売(夜間)	20~50	1
村岡区入江	(有)宿院商店	一般事務(経理担当)	不問	1			販売	不問	1
村岡区入江	美岡工業(株)	機械オペレーター	不問	1	(株)トヨタ(香住店)	販売	不問	1	
村岡区入江	美岡工業(株)	事務員	不問	1		販売(夜間)	不問	1	
村岡区村岡	村岡日石(株)	ガソリンスタンド販売員販売員	不問	2	香住区七日市	(株)蔵平水産	製造包装員	59以下	2
村岡区村岡	エイワ電器(株)	製造工員	18から45	1	香住区下浜	(有)さだ助	接客・調理など	45以下	2
▽パートほか（正社員以外）					香住区香住	(有)アイ・ティー	飲食業調理師見習い	不問	2
所在地	事業所名	職種	年齢	人数	香住区香住	(有)アイ・ティー	飲食業接客	不問	2
豊岡市立野町	たじま農業協同組合	介護支援業務(村岡介護センター)	不問	1	香住区香住	(有)三七十	雑役	不問	1
		居宅介護支援業務(村岡介護センター)	不問	1	香住区香住	鉄板焼かわ田	フロアスタッフ(11時~23時)	不問	1
新温泉町浜坂	(株)ナカケ	レジ部(村岡)	不問	2			香住区香住	鉄板焼かわ田	フロアスタッフ(11時~15時、17時~23時)
村岡区大笹	(有)やよい	旅館業務全般	不問	4	村岡区村岡	村岡日赤(株)			給油・洗車スタッフ
村岡区大笹	(有)やよい	スキーのレンタル業務	不問	4					

◆お詫びと訂正◆

広報「ふるさと香美」第31号(平成19年10月号)の記事に、以下のとおり誤りがありました。関係者のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びして、訂正いたします。

・6ページの第19回香住潮風マラソン大会の記事で、1kmの部の加藤夢実枝さん(香住区一日市)の成績が「小3以下女子3位」とありますが、正しくは「小4~6女子3位」でした。

お誕生 こんにちは、赤ちゃん

ご逝去 慎んで、お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(10/1~10/30)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

※このコーナーは、先月(10/1~10/30)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店の
[Sマーク]をご存じですか!



Sマークは、厚生労働大臣認可の標準約款制度に従って営業しているお店の目印です。

このSマークを店頭に表示しているお店は安全、清潔、安心が保証され、信頼できるお店選びの大きな目安です。また、万一の場合、事故賠償基準に基づいた補償も受けられます。

(財)兵庫県生活衛生
営業指導センター
☎078・361・8097

●役場各課など主な施設の連絡先

役場本庁舎 36・1111(代表)
 総務課 36・1111 企画課 36・1962 税務課 36・1113 会計課 36・4321
 町民課 36・1110 健康課 36・1114 福祉課 36・1964 農林水産課 36・0846
 観光商工課 36・3355 建設課 36・1961 下水道課 39・2053 水道課 36・0420
 議会事務局 36・1963 村岡地域局 94・0321(代表) 小代地域局 97・3111(代表)
 教育委員会 94・0101 香住分室 36・3764 小代分室 97・3966
 公立香住総合病院 36・1166 公立村岡病院 94・0111 香住地域福祉センター 36・4345
 香住老人福祉センター 36・5008 村岡老人福祉センター 98・1000
 小代高齢者生活支援センター 97・2202 (全ての施設の市外局番:0796)

まちなの出来事

村岡中学校・宝樹保育園 芋ほりで交流
出てくる出てくる、いーっぱい
(村岡区)

10月10日、この春中
学生たちが植えた学校
園のサツマイモ畑で、
同中学校3年生19人と
近くの宝樹保育園の園
児48人が芋ほりを行
いました。

これは中学校の総合
的な学習の時間で、地
域の子どもたちとのふ
れ合いを通し、保育に
ついて学ぶというもの。
最初は緊張気味の子ど
もたちも帰るころには

▼大きなサツマイモに大満足！



▲しっかりと園児のお世話をしました。

すっかり仲良くなってい
ました。
坂本秩宏さん(村岡区
西本町)は「園児の楽し
そうな顔を見てみると、
こちらも楽しくなってい
きました。大きなイモが採
れてよかったです」と語っ
ていました。
園児たちは、この日、
3時のおやつに、早速掘っ
たばかりのサツマイモを
ふかして食べました。

小代区・村岡区小学校中学校連合音楽会
美しい声は美しい心を育てる
(村岡区)

10月11日、村岡中学校の体
育館で、小代区と村岡区
の小・中学生約460人が集い、
第60回目となる「平成19年度
香美町小代区・村岡区小学校
中学校連合音楽会」が開かれ
ました。



▲兎塚小学校4、5、6年生

子どもたちのすばらしい歌
声と演奏
に、住民
の皆さん
は盛んに
拍手を
送ってい
ました。
ステージ
発表終了後には、会場の全員
による「赤とんぼ」と「もみじ」
の合唱や村岡高校吹奏楽部の
皆さんによる招待演奏も行わ
れました。

▼小代中学校全校生



閉会のあいさつで、村岡小
学校の上田校長は「美しい声
は美しい心を育てる。みんな
で作上げた今日の感動を明
日につなげていって欲しい」と
子供たちに語りかけていま
した。

虫取り達人がやってくる
虫の世界って知らないことだらけ
(香住区)

10月12日、柴山
小学校に、北海道
から、虫取りの達
人「こと永盛利
行さんが訪れ、児
童らに昆虫のおも
しろさを教えまし
た。これは、(社

▼名人特性のアリ捕りマシーンの中をのぞく児童



▼網を手に昆虫のことを熱く語る永盛さん



▲虫取り名人を先頭にいざ虫探しへ

日本理科教育振興協会
による「その道の達人」
派遣事業で、児童たち
にもっと理科好きに
なってもらおうという
目的で行われたもの。
まず、永盛氏は、低
学年の児童とともに学
校周辺に出かけ、虫の
取り方などを指導、そ
の後、校内の多目的集
会室で、全校児童を対
象に採取した虫の生態
などを説明し、児童ら
をどんどん昆虫の世界
へ引き込んでいきまし
た。

児童会長の村瀬健く
ん(6年・香住区沖浦)
は「僕らの知らない虫
のことを詳しく教えて
いただきありがとござ
いしました」と感謝の
言葉を述べました。

第7回 秋の兔和野・瀬川平 山岳歩こう会
すばらしい景色に疲れも吹っ飛ぶ
 (村岡区)

10月14日、爽やかな秋晴れのなか、「第7回秋の兔和野・瀬川平山岳歩こう会」が開催され、町内外から集まった114名が2種類のコースに挑みました。

「瀬川渓谷・瀬川稲荷コース」(約9km)では、落差55mの瀬川滝や板仕野区の皆さんによる地元の野菜などがたっぷり入った「板仕野鍋」や餅つき大会を楽しみました。また、「瀬川山・山頂コース」(約12km)では、瀬川山の山頂(標高1039m)で大声

▼すばらしい眺めに疲れも吹っ飛びました



コンテストが行われ、見晴らしのよい山の上から大声を張り上げた参加者は、気分も爽快な表情をしていました。コンテストでは、ジェット機のエンジン音に相当する133デシベルを記録した広瀬幸代さん(香住区香住)が優勝しました。参加者は高原を吹き抜ける秋風を受け、山頂からの雄大な景色にしばし心を奪われていました。



▲大声コンテストで力いっぱい叫ぶ参加者

第37回 香住区 駅伝大会
 (香住区)

10月14日、秋晴れの下、町内から15チーム(オーブン参加の香住第一中の2チームを含む)が参加、大槻区から境区の香住B&G海洋センターまで(全長約17km)を6人のタスキリレーで走り抜けました。

大会結果は次のとおりでした。(敬称略)
 総合優勝 佐津谷ムーミンズ(通算12回目)、
 2位 下浜ウツドベツカー、3位 走ろう会短足、4位 矢田川走友会A、5位 水青会、6位 一日市八坂クラブA



▲12回目の優勝となった佐津谷ムーミンズの皆さん

第20回 但馬村岡ミニミニ駅伝大会
 (村岡区)

10月21日、兎塚中学校周辺コースで行われた但馬村岡ミニミニ駅伝大会。小学生、中学生、一般のそれぞれ男女別6部門に町内外の61チームが参加しました。3位以内に入った町内チームの成績は、次のとおりです。

(敬称略) 小学男子の部▼
 1位 兎塚小A、2位 奥佐津小学校、3位 兎塚小B、同女子の部▼
 1位 奥佐津小学校、2位 長井小A、3位 村岡特急4号、一般男子の部▼
 1位 矢田川走友会、2位 スポ21兎塚



小代特産味祭り
おいしいものがいっぱい迷っちゃう
 (小代区)

10月28日、温泉保養館「おじろん」駐車場の特設会場場で、第9回小代特産味祭り(小代特産味祭り実行委員会主催)が開催されました。

これは、小代区の秋の味覚が一堂に会する「食のまつり」で、チヨウザメの唐揚げやスッポン雑炊、焼き肉、手打ちそばなど、たくさんの特産品が並んでいます。



▲焼き肉を食べる吉田篤基くん



また、今年は「大道芸人ライブ・レイブショー」が催され、会場を大いに沸かせていました。



最後に、景品付き餅まき大会が行われ、もちがまかれるたびに大きな歓声が上がっていました。お父さんと訪れた吉田篤基くん(香住区一日市、香住小1年、右写真)は、焼き肉を口いっぱいほおばりながら、「お肉がおいしい。温泉に早く入りたい」と温泉保養館「おじろん」の入浴を楽しみにしていました。

国の重要文化財 応挙と門弟の障壁画 165面

まるやまおうきよ 圓山 應舉と だいにしょうじ 龜居山 大乘寺 拝内料 800円 ☎0796・36・0602



▲樹齢1200年の巨木クスノキが覆いかぶさる山門



▲孔雀の間・松孔雀図(應舉作)



▲山水の間・山水図(應舉作)



▲芭蕉の間・郭子儀図(應舉作)



▲應舉像(山跡鶴嶺作、国井応祥模)

香住区森にある龜居山大乗寺。樹齢1200年と言われる巨大なクスノキが頭上を覆い、苔むした石畳を進むと正面に圓山應舉(1733年～1795年)の銅像が出迎えてくれます。745年に開かれたこのお寺、應舉が修行中の貧しいころに、当時の住職が才能を見込んで学資を援助したことが縁で、客殿の建築時に、ご恩返しとして、弟子とともに多くの障壁画を描きました。

應舉は、従来の日本画を一変させ、物を正確に写し描く「写生画」を確立させ、京都の町人層を中心に圧倒的な支持を集め、さらにその作品は京都御所などにも納められています。現代日本絵画も應舉の絵画観を抜きにしては考えることができないと言われています。

大乘寺には、国の重要文化財に指定された應舉とその門弟12人による165面の障壁画が残されています。それらは、連続性のあるの障壁で創り出された芸術空間と、水の音や部屋に差し込む陽の光などの周辺の自然環境と見事に調和しています。應舉とその一門の障壁画が、これだけ多く1カ所にあるのは、国内でもほかに例がありません。皆さんも、ぜひ、この貴重な應舉の世界を体感してみてください。

村岡中学校と宝樹保育園のイモほり。中学生が春から育てたサツマイモには、園児の顔より大きいものもあり、みんな大喜びでした。保育園からイモ畑までは、中学生が園児の手をつないで移動しました。中学生は、車が来たらずを止め、しっかりと園児たちを守り、「おイモがいっぱいとれるかなあ」と声をかけるなど、お互い初対面でも仲良く歩き、園児もニコニコ顔でした。中学生の男子も女子も、とても優しい眼差しで、園児がけがをしないように気を配っていました。

これまでは考えられなかった事件や事故が起こる現代では、自分の安全・安心を守るためには、疑う気持ち、持つことも必要ですが、少し寂しい気がしません。相手に信じてもらうには、まず自分がその人を信じることに。イモほりの子どもたちは、つないだ手を通して、頼る気持ち、と、守る気持ち、が、しっかりと合言葉に、こもこもいい表情でした。子どもたちには、この日つないだ手の温もりをいつまでも忘れないほしいものです。(今西)

編集後記

まちのうごき

(平成19年10月1日現在)

合計	22,074人	(± 0)
男	10,519人	(+ 1)
女	11,555人	(- 1)
世帯数	6,983世帯	(+ 2)

カッコ内は前月比